

地域相談支援フォーラムin沖縄

～がんの告知を取り巻く支援を考える～

開催日時：平成29年2月11日(土) 10:00～17:15(受付 9:30～)
会場：沖縄県立博物館・美術館 1階博物館講座室
〒900-0006 沖縄県那覇市おもろまち3丁目1番1号



(チラシ案)



対象者

九州・沖縄のがん相談支援事業に携わる相談員、がん相談に携わる医療関係者等

プログラム

10:00～12:00 九州各県の相談支援の取り組み報告

13:30～15:00 シンポジウム

～深刻な情報を伝え、ともに受け止めること。他領域からの学び～

演者：HIV専任看護師 宮城京子氏（琉球大学医学部附属病院）
神経内科医師 調整中
ソーシャルワーカー 植竹日奈氏（まつもと医療センター中信松本病院）

13:30～15:00 グループワーク

～がん告知を受けた初期の段階での支援を考える～

主催：沖縄県がん診療連携協議会相談支援部会、九州・沖縄フォーラムin沖縄実行委員会

共催（予定）：沖縄県がん診療連携協議会

後援（予定）：沖縄県、福岡県、佐賀県、長崎県、大分県、熊本県、宮崎県、鹿児島県、
独立行政法人国立がん研究センターがん対策情報センター

お問合せ：琉球大学医学部附属病院がんセンター

〒903-0215 沖縄県西原町字上原207 TEL:098-895-1368 FAX:098-895-1497

平成28年度 地域相談支援フォーラム in 沖縄 開催概要 (案)

沖縄県がん診療連携協議会相談支援部会

1. 目的

【全体テーマ】 がんの告知を取り巻く支援を考える

- ・解決課題：県内のがん相談員の実情として、告知後の患者の動揺や混乱を受け止め意思決定を支援する中で、個別性の高さや相談員の役割について困難を感じる場面が多い。相談員自身が病状説明の場に立ち会うことは少ないため、本フォーラムで、告知が実際にどのように行われているか広く現状を知り、相談員同士で困難に対する課題を考え共有することで、対応力の強化とネットワークの構築を図る。
- ・研修目的：告知という情報提供およびその後の相談支援について理解を深め、がん相談員の役割を考える。
- ・学習目標：シンポジウムで、他領域での実践から、深刻な情報を伝える時や伝えた後の支援を学び、がん相談員の役割について理解を深める。
グループワークで、告知をとりまく環境やがんの告知を受けた初期の頃の患者さんへの関わりについて、自身や組織内での経験を共有する。自院の取り組みや困りごと、工夫していることなどディスカッションを行う。

2. 対象者

九州各県のがん相談支援業務に携わる相談員、がん相談に携わる医療従事者等
80名程度（県内・県外参加者含む）

3. 開催日

研修名：九州・沖縄ブロック 平成28年度地域相談支援フォーラム in 沖縄
日時：平成28年2月11日（土）10時～18時
場所：沖縄県立博物館・美術館

4. 企画運営主体と役割分担

主催：沖縄県がん診療連携協議会相談支援部会

共催（予定）：沖縄県がん診療連携協議会

後援（予定）：沖縄県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、

国立がん研究センターがん対策情報センター、沖縄県医療ソーシャルワーカー協会

運営事務局：琉球大学医学部附属病院がんセンター

実行委員：約30名程度

県内のがん診療連携拠点病院、地域がん診療病院、がん診療連携支援病院、専門的がん診療機関のがん相談支援センターまたは医療相談室等に従事する相談員（看護師・医療ソーシャルワーカー・心理職）など、九州各県のがん相談員

5. 予算

がん診療連携拠点病院強化事業費より拠出

6. 申込み方法

- ・事前申し込み制。事前課題あり。 受付期間：平成12月1日（水）～1月11日（水） 予定

7. 全体プログラム

2/10(金)	15:00～17:00 17:00～18:00	実行委員会 最終会議(県内・県外) パネリスト打ち合わせ
2/11(土)	9:00～9:30	当日打ち合わせ・会場準備 ※博物館への入館は9:00～
	9:30～	受付開始
	10:00～10:15	開会式 (司会：平良芳子・県立八重山病院※全体司会を兼ねる) (1)開会挨拶：増田昌人・琉大病院・相談支援部会長 (2)来賓挨拶：藤田次郎・沖縄県がん診療連携協議会議長・琉球大学医学部附属病院長 (3)来賓挨拶：沖縄県 フォーラム概要案内 (大久保礼子・琉大病院) (1)全体オリエンテーション (2)事務連絡 (フォーラム・昼食・懇親会など)
	10:20～12:00 (100分)	各県の発表 (九州・沖縄8県) 各県の部会取り組み、初期のがん告知支援に関する好事例紹介など
	12:00～13:30	昼休憩 ※実行委員は、交代で昼休憩 11:30～12:30/12:30～13:30
	13:30～15:00 (90分)	<シンポジウム> <u>～深刻な情報を伝え、ともに受け止めること、他領域からの学び～</u> 座長：増田昌人・琉大病院、佐渡山英子・宮古病院 「HIV～専任看護師の立場から～」宮城京子氏・琉大病院 「ALS～医師の立場から～」調整中 「ALS～ソーシャルワーカーの立場から」植竹日奈氏・国立病院機構まともと医療センター・中信松本病院 「指定発言～がん相談員、がん経験者の立場から～」伊敷多美子氏・南部徳洲会病院、仲宗根るみ氏・北部地区医師会病院、上原弘美氏・豊見城中央病院
	15:00～15:15	休憩
	15:15～17:30 (135分)	<グループワーク> <u>～がん告知を受けた初期の段階での支援を考える～</u> (チーフファシリ：橋本久美子氏・聖路加国際病院) (サブチーフ：島袋幸代・中部病院、仲宗根るみ・北部地区医師会) (グループファシリ：県内及び県外実行委員) 15:15～15:30「全体オリエンテーション」 15:30～17:20「グループワーク」「発表・全体共有」 17:20～17:30「まとめ」
	17:30～18:00	閉会式 (司会：平良芳子・県立八重山病院) (1)講評：未定 (2)閉会挨拶：樋口美智子・那覇市立病院・相談支援副部会長 受講証配布
	18:00～18:30	撤収作業
	19:00～	懇親会を予定